

# 2022年度 2年生

## 1 学期の学習内容のお知らせ

1 学期の学習内容を確認して、学習を進める時の参考にしてください。

授業は受け身ではなく、積極的な授業参加を目指しましょう。(内容は予定ですので、変更されることもあります。)

分からないことがあれば、いつでも教科の先生に聞きに行きましょう。「分からないことは、その日のうちに!!」

教科	学習内容	学習のねらい	評価の観点
国語	「見えないだけ」	・詩を朗読し、詩の表現方法について理解する。	・詩に込められた作者の思いを読み取り、詩の表現技法について理解することができる。
	「アイスプラネット」	・登場人物の言動に着目して、人物の関係や心情の変化をとらえる。	・場面の展開にしたがって、登場人物の心情を読み取ることができる。
	「枕草子」	・古典作品について理解を深め、古語の知識を得る。また、作者が人間や自然をどう描いているかを考える。	・古典作品についての知識を得て、作者のものの見方を理解する。 ・学んだことを自分の知識や経験と結びつけ、作者の考えと比較することができる。
	「熟語の構成」	・熟語の構成の種類について理解する。	・熟語の構成の種類を区別することができる。
	「短歌に親しむ」 「短歌を味わう」	・短歌に表現された作者の心情や表現技法について理解する。	・短歌に表現された作者の心情や表現技法について理解することができる。
	「クマゼミの増加の原因を探る」	・文章の構成や文章と図形の関係に着目して、説明のしかたの特徴をとらえる。	・文章全体と部分の関係に注意して、構成を捉えることができる。
	「類義語・対義語・多義語」	・類義語、対義語、多義語について理解する。	・類義語、対義語、多義語の違いを理解することができる。
	メディアを比べよう	・情報メディアを比較し、それぞれの特徴を捉える。	・情報メディアの特徴について理解し、用途に合わせた方法を選択することができる。
社会	【歴史分野】 第4章近世の日本 2節江戸幕府の成立と対外政策	江戸幕府と藩による支配が確立したことを理解する。	江戸幕府の成立と対外関係について、近世の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。
	【地理分野】 第3編日本のさまざまな地域 第1章地域調査の手法	地形図や主題図の読図、目的や用途に適した地図の作成などの地理的技能を身に付ける。	地域調査において、適切な主題や調査、まとめとなるように、調査の手法やその結果を多面的・多角的に考察し、表現している。
	第2章日本の地域的特色と地域区分	日本国内各地の結び付きや日本と世界との結び付きの特色を理解する。	日本の地域的特色を、自然環境、人口、資源・エネルギーと産業、交通・通信に基づく地域区分などに着目して、それらを関連付けて多面的・多角的に考察し、表現している。
	第3章 日本の諸地域 1節 九州地方	九州地方について、その地域的特色や地域の課題を理解している。	九州地方において、自然環境の成立条件を、地域の広がりや地域内の結び付き、人々の対応などに着目して、他の事象やそこで生ずる課題と有機的に関連付けて多面的・多角的に考察し、表現している。
	2節 中国・四国地方	中国・四国地方について、その地域的特色や地域の課題を理解している。	中国・四国地方において、交通・通信の成立条件を、地域の広がりや地域内の結び付き、人々の対応などに着目して、他の事象やそこで生ずる課題と有機的に関連付けて多面的・多角的に考察し、表現している。
数学	1章 式の計算 ①式の計算	単項式と多項式の加減乗除の計算ができるようにする。	式の意味を理解している。式の加減乗除の計算ができる。
	②文字式の利用	文字式を使って整数の性質を説明できるようにする。  等式を変形して、ある文字について解けるようにする。	文字式を利用して、整数の性質を説明できる。  等式の変形の意味を理解している。
	2章 連立方程式 ①連立方程式とその解き方	連立方程式の意味を理解し、加減法や代入法を使って解を求めることができるようにする。	連立方程式を加減法や代入法で解くことができる。
	②連立方程式の利用	具体的な問題で、数量の間の関係をとらえて連立方程式をつくることができる。	具体的な問題で、数量の間の関係をとらえて連立方程式をつくり、それを解いて問題の答えを求めることができる。
	3章 1次関数 ①1次関数	1次関数の式のかたち、式の意味、特徴を理解する。	比例、反比例、1次関数のちがいを理解できる。与えられた条件から1次関数を求めることができる。
	②1次関数の性質と調べ方	比例のグラフとの対比から、1次関数のグラフの特徴をつかみ、要領よくグラフをかくことができるようにする。	1次関数のグラフをかくことができる。グラフを読み取り、1次関数を求めることができる。
	③2元1次方程式と1次関数	2元1次方程式のグラフをかくことができるようにする。2つの直線のグラフの交点が連立方程式の解であることを理解する。	2元1次方程式のグラフかくことができる。グラフから、連立方程式の解を求めることができる。
理科	生物の体とをつくるもの	生物体をつくる細胞について理解する。	・植物の細胞と動物の細胞のつくりとはたらきを理解し説明できる。
	植物の体のつくりとはたらき	植物の体のつくりとはたらきについて観察・実験を行い、しくみを理解する。	・植物の体のつくりと光合成、呼吸、蒸散について理解し、説明できる。
	動物の体のつくりとはたらき	生命を維持するはたらきについて理解する。	・動物の消化や呼吸、血液循環のしくみについて理解し、説明できる。
	動物の行動のしくみ	動物の感覚・運動器官について理解する。	・さまざまな刺激を感覚器官がどのように感じ取り伝えるか、反射の仕組みが説明できる。 ・骨格と筋肉の協同によって人の体が動くことが説明できる。
	物質の成り立ち	化学変化の分解について理解する。	・化学変化によって生成した物質が元の物質とは異なる性質の物質に変化することが説明できる。
物質を表す記号	物質は原子や分子からできていることを理解する。 物質を表す記号について理解する。	・物質は原子や分子からできていることを説明できる。 ・物質を化学式で表すことができ、さまざまな化学変化を化学反応式で表すことができる。	

教科	学習内容	学習のねらい	評価の観点
英語	Lesson1 Peter Rabbit	<ul style="list-style-type: none"> <li>接続詞when, if, thatを理解し、コミュニケーションの中で使う。</li> <li>ある程度の長さのある物語文を読んで理解し、その内容に関わった英文を書く。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ワークやプリント等の課題にきちんと取り組み、期限までに提出できる。</li> <li>間違ふことを恐れず、授業に意欲的に取り組んでいる（発音、音読、ペア活動、発表など）</li> </ul>
	Lesson2 My Dream	<ul style="list-style-type: none"> <li>to不定詞（名詞用法・副詞用法・形容詞用法）を理解し、コミュニケーションの中で使う。</li> <li>ある程度の長さのあるテーマが明確な英文を読んで理解し、その内容に関わった英文を書く。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>英文の決まりを理解できる。</li> <li>ルールに従って英語の文を書くことができる。</li> </ul>
	Lesson3 Every Drop Counts	<ul style="list-style-type: none"> <li>There is... / There are...を理解し、コミュニケーションの中で使う。</li> <li>動名詞を理解し、コミュニケーションの中で使う。</li> <li>ある程度の長さのあるテーマが明確な英文を読んで理解し、その内容に関わった英文を書く。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>まとまった文を読んだり聞いたりして理解できる。</li> <li>単語や文を使い、ルールに従って書くことができる。</li> <li>単語、表現について意味・発音・強勢・イントネーションなどの知識を身につけている。</li> </ul>
音楽	<b>【歌唱】</b> 「仲間とともに声高らかに歌おう」  「仲間とともに歌おう。」 「音楽コンクール課題曲」	<ul style="list-style-type: none"> <li>新しい仲間と歌声をつくらう</li> <li>拍子やリズム、諸記号を理解して表現の工夫をしよう</li> <li>歌詞の内容にふさわしい歌い方を工夫しよう</li> <li>曲のまとまりやリズムを考えてみよう</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>拍子、リズムを感じて歌っているか</li> <li>諸記号を理解しているか</li> <li>曲のまとまりにあった歌い方の工夫ができる</li> </ul>
	<b>【器楽】</b> 「リコーダーに親しもう」  <b>【鑑賞】</b> 「フーガ ト短調」	<ul style="list-style-type: none"> <li>運指を確認して響きを感じよう</li> <li>パイプオルガンの音色に親しもう</li> <li>パイプオルガンの仕組みを知ろう</li> <li>曲の形式を理解し、音楽のよさや美しさを味わおう</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>演奏の順序が理解できているか（コロナ感染予防のため家で練習してください）</li> <li>興味を持って、意欲的に学習に取り組もうとしているか</li> <li>音色、形式などを知り、それらが生み出す特質や雰囲気を感じることができたか</li> <li>楽器の仕組みについて理解できたか</li> </ul>
美術	ポスターの制作	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分の選んだポスターのテーマに応じたデザインを工夫し、表現する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分の選んだポスターのテーマに応じたデザインを工夫し、表現しているか</li> </ul>
	鑑賞：岡本太郎「太陽の塔」	<ul style="list-style-type: none"> <li>作品に込めた作者の思いを理解する</li> <li>岡本太郎の作品や芸術について自己の意見を持つ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>作品に込めた作者の思いを理解しているか</li> <li>岡本太郎の作品や芸術について自己の意見を持っているか</li> </ul>
保体	<体育> ○体づくり運動 ・集団行動  ・ラジオ体操第一 ・サーキットトレーニング ・スポーツテスト ○球技（バスケットボール）  ○器械体操（マット運動）	<ul style="list-style-type: none"> <li>安全に活動を行うためのルールの確認する。</li> <li>準備体操として行うラジオ体操の正しい動きを身につける。</li> <li>総合的な体力の向上を目指す。</li> <li>自分の体力を知り、自分の課題を見つける。</li> <li>基礎的な技能を身につける。</li> <li>仲間と協力して工夫した練習やゲームができる。</li> <li>柔軟性、巧みな動きを身につける。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習への取り組みや学習態度が意欲的であるか。</li> <li>仲間と協力し準備や片づけなどの役割がしっかりできているか。</li> <li>活動に対する工夫や安全への配慮ができる。</li> <li>技能が定着しているか。</li> <li>ルールや技能について理解しているか。</li> <li>アンダーハンドパス、オーバーハンドパスなどの技能を正確に行い、ゲームで活用することができるか。</li> <li>チーム内での動き方を理解し伝えようとしているか。</li> <li>切り返し系、回転系の技に挑戦し、技の完成度を高めることができるか。</li> <li>効率的なフォームで泳ぐことができるか。</li> </ul>
	<保健> 傷害の防止	<ul style="list-style-type: none"> <li>傷害の防止と応急手当について理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習した内容を自己の生活に照らし合わせて考えているか。</li> <li>学習した内容に関しての知識を身につけ、理解しているか。</li> </ul>
技術	生物育成に関する技術	<ul style="list-style-type: none"> <li>生物を育てる目的を知る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>生物育成と環境とのかかわりについて理解している。</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>生物育てるための計画と、管理をする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>生物の成長に適した管理作業等を決定し、行っている。</li> </ul>
家庭	・さしこ ・中学生に必要な栄養・食事の計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>まつり縫いの方法を知る。</li> <li>中学生に必要な栄養と食品群の概量を知る</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>まつり縫いの方法を理解し、習得できたか。</li> <li>中学生に必要な栄養と栄養素のはたらきに関心をもとうとしている。</li> </ul>

※”提出物の完成度を高めること””意欲的に学習に取り組むこと””活動に対する工夫や安全への配慮ができること”は、常に大事にしましょう。